

平成 22 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社アプラスフィナンシャル
代 表 者 名 代表取締役社長 常 峰 仁
(コード番号 8589 大証第一部)
本 社 事 務 所 東京都新宿区新小川町 4 番 1 号
責 任 者 取締役財務部長 野 口 郷 司

業績予想及び配当予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしました。また、平成 22 年 3 月期決算において特別損失を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	91,000	7,000	7,000	7,000	29 円 69 銭
今回修正予想 (B)	85,000	△2,900	△2,900	△7,700	△27 円 60 銭
増減額 (B - A)	△6,000	△9,900	△9,900	△14,700	△57 円 29 銭
増減率 (%)	△6.6%	△141.4%	△141.4%	△210.0%	—
(ご参考) 平成 21 年 3 月期実績	95,363	1,779	1,707	1,530	6 円 49 銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	81,000	7,000	7,000	7,000	29 円 69 銭
今回修正予想 (B)	76,000	△2,100	△2,000	△7,000	△25 円 09 銭
増減額 (B - A)	△5,000	△9,100	△9,000	△14,000	△54 円 78 銭
増減率 (%)	△6.2%	△130.0%	△128.6%	△200.0%	—
(ご参考) 平成 21 年 3 月期実績	86,576	2,397	2,334	2,383	10 円 10 銭

(注記) 今般の業績予想の修正は、発表時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後のさまざまな要因により異なる可能性があります。

(3) 修正の理由（連結・個別）

当社グループは、提携先やお客さまに支持される新しい時代に相応しい信販会社を目指し、「新しい営業体制の構築」、「ローコストオペレーション体制の実現」に取り組んでおります。平成22年3月期につきましては、株式会社新生銀行との連携を一段と強化するなど経営機能の強化を図る中、貸金業法の最終施行に備えた取り組みなど、経営環境の変化にいち早く対応してきたことにより、トップラインの減少を、オペレーションコストの削減や貸倒引当金の抑制によって補うなど、ビジネスの方向性はほぼ想定どおりの進捗を示してまいりました。

しかしながら、グレーズン金利にかかる利息返還請求につきましては、当初の想定を超え、なお高水準な状況が続いており、また、本年6月には貸金業法の最終施行を控えていることなどを踏まえ、利息返還損失引当金を大幅に積み増すことと致しました。この結果、平成22年3月期における利息返還損失引当金繰入額（営業費用）は、連結108億円、単体94億円を計上することとなりました。なお、平成22年3月末時点における利息返還損失引当金は、連結151億円（前期末：110億9百万円）、単体133億円（同：92億76百万円）となります。

また、新たな経営計画を策定する過程において、現在の当社グループの取り組みをより確実なものとするためには、これまで開発を進めてきた新システムの早期稼働が必要不可欠との判断に至り、具体的な稼働予定時期を設定いたしました。これに伴い、現行システムの使用期間を含めたソフトウェアの抜本的な見直しを行った結果、30億円を前倒しで費用処理することとなりました。

これらに加え、繰延税金資産を保守的に見積もり、20億円の取り崩しを行うことから、通期の業績予想を修正することとなりました。

2. 期末配当予想の修正

(1) 普通株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成21年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (平成21年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(2) 第一回B種優先株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成21年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (平成21年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(3) 第一回C種優先株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成21年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (平成21年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(4) D種優先株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成21年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	—	—	—	0.00	40.00
当期実績	—	40.00	—	—	—
前期実績 (平成21年3月期)	—	40.00	—	40.00	80.00

(5) G種優先株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成21年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	—	—	—	0.00	15.00
当期実績	—	15.00	—	—	—
前期実績 (平成21年3月期)	—	—	—	30.00	30.00

(6) H種優先株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成21年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	—	—	—	0.00	15.00
当期実績	—	15.00	—	—	—
前期実績 (平成21年3月期)	—	—	—	—	—

(7) 配当予想修正の理由

当社は、財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるとともに、当社グループを取り巻く環境などを総合的に勘案し、中長期的な視点にたって株主の皆さまへの安定的な利益還元を行うことを配当の基本方針としております。

平成 22 年 3 月期の期末配当予想につきましては、普通株式及び優先株式とも未定とさせていただいておりましたが、平成 22 年 3 月期において当期純損失を計上する見込となったことを踏まえ、無配とさせていただくこととなりました。

株主の皆さまには深くお詫びを申し上げますとともに、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

3. 特別損失の計上

平成 22 年 3 月期決算において、ソフトウェアを抜本的に見直した結果、30 億円を前倒しで費用処理することとなりました。

以 上

本件に関する報道機関からの問い合わせ先 企業戦略部 TEL 03-5229-3986 金崎